2025年11月12日発行

第20号



J R東労組(東日本旅客鉄道労働組合)

## 工務部会

東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-24-1

代々木総合事務所 5 階 NTT 03-5315-0941 JR 058-4112 発行人 杉本博輝 発行 編集委員会

## **俺たちの声を聞け!!その②**

33名回答(JR東労組組合員24名、未加入者9名)

【年末手当の基準額】「勇翔 2034」を掲げ、その実現に向けた社員一丸となった取組みが始動したことを踏まえ、 特に 0.1 ヶ月分を加算したことにどう思いますか?

## 【①納得できる 2名、②納得できない 24名、③わからない 6名、未回答 1名】 ①意見なし ②納得できない

- ・「勇翔 2034」が掲げている目標と現実にギャップがあると思うので、それをアップの理由にするのは強引な感じがします。
- ・そもそも「勇翔 2034」の中身がふわっとしすぎで意味不明。管理者ですら理解できてない
- ・たったこれだけ?というのが正直なところ。施策を一方的に進めさせておいて、少なくても 1 ヵ月以上は加算して ほしい。
- ・今後の施策を見据えたような感じだし、そもそもプラスではなく3.1カ月と回答すれば良い。
- ・2026年7月の組織の概要が固まらない中であれば更なる社員への協力要請が必要である。金額で計る事が出来ないが0.1カ月に何の意味があるか?もっと社員に誠意を見せるべきだ!
- ・0.1 ヵ月の根拠がわからない。「勇翔 2034」への期待の部分は売上げに関係ないので、始動で 0.1 ヵ月なら来年は 0.2 ヵ月、再来年は 0.3 ヵ月とどんどん増やしてくれることになるのか。
- ・「勇翔 2034」は全員で取り組んでいるのになぜ基準内に含めずプラス 0.1 ヶ月としているのか正直わからない。
- ・0.1 カ月は、大体3日間労働した分くらいになるかと思いますが、実際はそれ以上に仕事を処理している。超勤も確実に増大し、業務レベルも難易度が高いものが多いため、もっと欲しい。せめて 0.3 ヵ月は欲しい。
- ・もう少しあってもいい。
- ・なんのための 0.1 ヵ月なのか、理解ができない。
- ・そもそも「勇翔 2034」の目玉である新しい人事評価について何ら社員の質問にも答えず、不明瞭な中実行しようとしている時点でおかしいし、まるで口止め料でも払うかの如くボーナスにそのことを反映させるのは本当に意味不明だから。しかも始動した事を讃えるなら一律金額で出すべきだと思うし、0.1 ヶ月の時点で社員をナメてるとしか思えない。新入社員と幹部の0.1ヶ月は違うと思う。「勇翔 2034」の始動にすら格差をつけるのですか?
- ・新しい施策を担う私たちへの期待がたった 0.1 なんて少なすぎる。どうせ来年経営陣の報酬が増えるのは目に見えているからこそ、尚更腹立たしい。
- ・たったの0.1ヶ月で社員を馬鹿にしていると感じる。理由も意味がわからず納得感も何もない。
- ・この施策の取り組みに対しての社員への期待が 0.1 ヶ月と言うことで理解すれば良いのだろうか。たったこれだけ の期待しか社員にしていないと言うことなのかと感じ得ない。
- ・全ての人が「勇翔 2034」を担っているのに「ヶ月」では差が生まれてしまう。一律支給であれば納得感あると思う。
- ・理由のわからない 0.1 ヵ月。それなら若い世代にも多く貰えるように「+何万円」の方が良い。
- ・正直、若い人の方が大きな負担を強いられている印象。社員一丸なのであれば定額でよいのではないか。
- ・いつもの「○○の取り組みに対して 0.1 ヶ月」という文言が上から目線すぎる
- ・本当は上げたくないのが見え見えだから。上げる理由についてもちゃんとして欲しい。
- ・年間 6.0 に届かなかった。一般社会の目を気にしすぎ。
- ・そもそも期末手当は業績での判断であり、施策の期待について述べるものではないし、9年間のビジョンに対し 0.1 ヶ月の期待は少なすぎる。
- ・根拠がわからない。始動したのなら2034年には1ヶ月出してくれるのか?納得する声は職場では聞こえない。 いかにも配慮して出したと見える印象操作。
- ・これまで以上にマルチタスクや人員減になっている中で一人一人の社員の業務量が増えている。今の人員で会社運営をしていかにするにも、現場社員への還元をしていかないと、働きがいとしての賃金の対価が見合ってないため、 さらに社員の減少が見込まれる
- ・社友会が求めた提言を形にしている事が見え見えで言い訳にしかすぎない。

## ③わからない

- ・もっとほしい。
- ・実現したいなら 0.1 ヶ月ではモチベーションが上がらない。